



NEWS RELEASE

報道資料

2008年6月16日

(日本時間)

アプライド マテリアルズ スティーブン・R・フォレストを取締役に選任

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq : AMAT、本社 : 米国カリフォルニア州サンタクララ、社長兼 CEO マイケル・スプリンター) は6月13日 (現地時間)、スティーブン・R・フォレストを同日付で取締役に選任したことを発表しました。フォレストは取締役会戦略委員会のメンバーも兼任します。

アプライド マテリアルズのジェームズ・C・モーガン会長は次のように述べています。「フォレスト氏は光電子デバイスと太陽光発電用の有機化合物ならびに LED アプリケーションの分野で深い知識と経験を持ち、アプライド マテリアルズ取締役会による戦略方針の評価に大いに貢献してくれることでしょう。技術開発と商用アプリケーションの有用性に関するフォレスト氏の幅広い知見に期待しています」

フォレストは現在ミシガン大学のリサーチ担当バイスプレジデントを務め、工学部で電気工学とコンピュータサイエンスを教えているほか、人文科学部の物理学教授も務め、同大学の光電変換コンポーネント・材料グループの責任者でもあります。1992年から2001年にかけてはプリンストン大学で電気工学部長、フォトニクス&光電材料センター所長などの要職を歴任しました。このほか全米統合フォトニック技術センター (National Center for Integrated Photonic Technology) のディレクターを務めています。プリンストン大学に移る前は、南カリフォルニア大学の電気工学・材料科学部で教鞭を執り、その前はベル研究所に所属していました。

フォレストは IEEE と米国光学会 (Optical Society of America) のフェローで、全米技術アカデミー (National Academy of Engineering) およびアメリカ物理学会 (American Physical Society) のメンバーでもあります。講師として全米にその名を知られ、有機 LED の研究でも数々の賞を受賞しています (IEEE/LEOS Distinguished Lecturer Award、IPO National Distinguished Inventor Award、Thomas Alva Edison Award など)。執筆した論文は約 420 本を数え、178 件の特許を取得しているほか、会社数社の起業者あるいは共同起業者でもあります (Sensors Unlimited、Epitaxx, Inc.、Global Photonic Energy Corporation、Universal Display Corporation、Apogee Photonics, Inc.)。カリフォルニア大学バークレイ校で物理学士号、ミシガン大学で物理学修士号と博士号を取得しています。

アプライド マテリアルズは、半導体チップ、フラットパネル、太陽電池、フレキシブルエレクトロニクス、省エネガラスの製造におけるイノベティブな装置、サービスおよびソフトウェア製品を幅広く提供する Nanomanufacturing Technology™ ソリューションのグローバルリーダーです。アプライド マテリアルズは、人々のライフスタイルを向上させるナノマニュファクチャリングテクノロジーを提供します。

詳しい情報はホームページ：<http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

このリリースは6月13日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：渡辺徹）は1979年10月に設立。大阪支店ほか14のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社
〒108-8444 港区海岸 3-20-20 ヨコソーレインボータワー
社長室：大橋 百合（Tel: 03-6812-6801 / Fax: 03-6812-6831）
ホームページ：<http://www.appliedmaterials.com>
